



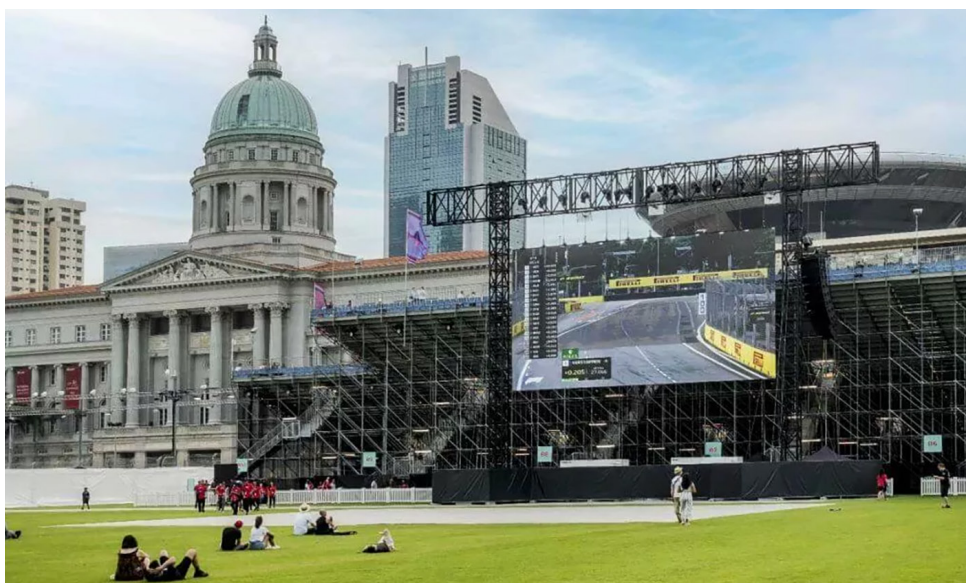
L-Acousticsは毎年シンガポールグランプリの コンサートイベントで得点を上げる



2023年6月

2008年に復活したシンガポールグランプリは、F1シーズン初のナイトレースです。毎年開催されるこのイベントは、世界有数のエリート・ドライバーたちと熱狂的なモーター・レース・ファンがダウンタウンのマリーナ・ベイ・ストリート・サーキットで集まる場として知られています。近代的な高層ビルと植民地時代の建築物から生まれる、シンガポール独特の雰囲気の中で、地元や旅行中のレースファンが10年以上にわたって毎年集まっています。

このグランプリでは、世界中のレースファンや音楽愛好家を惹きつけるため、ワールドクラスのエンターテインメント・プログラムが用意されています。グリーン・デイ、デュア・リパ、ジャスティン・ビーバー、ジェイ・チョウ、ケイティ・ペリー、マルーン5を含むAリスト・アーティストや東南アジアのトップアーティストが夜のメインステージを華やかに演出し、日中は家族向けのエンターテインメントやアクティビティがサーキット全体に展開されています。



シンガポール GP の運営は、最高のエンターテインメント水準を提供するために業界をリードするテクノロジーを求めており、そのために L-Acoustics 公認レンタル・プロバイダーである CSP Productions Pte Ltd が活躍しています。CSP は第 1 回開催以来、グランプリの音響・照明パートナーとして、パダン・ステージという野外の会場で最大 50,000 人の聴衆のために音響システムを設計しています。また、CSP はアーティスト・アーティストの大規模なコンサートに加えて、注目度の高い国内・国際イベントや世界首脳会議、カンファレンスなどのサポート実績も持っています。

1993 年に設立された CSP Productions は、アジアで最初に L-Acoustics V-DOSC システムを導入した制作会社の一つであり、2008 年から 2014 年までグランプリでそのシステムを使用していました。定期的に最新技術を取り入れる CSP は、2015 年に L-Acoustics K1 システムを導入しました。CSP Productions のマネージング・ディレクターであるケニー・ヘン (Kenny Heng) 氏は、「シンガポール GP のコンサートがますます人気を集めるにつれ、CSP のテクニカル・サービスに対するグランプリの信頼が毎回高まってきました。2015 年に K シリーズを購入したとき、この最高にパワフルなロングスローシステムが、世界最大のポップスターやバンドを集めるコンサートのスタンダードになると確信していました。F1 コンサートも例外ではありません。」と語っています。

CSP は毎年、300 x 120 メートルの広大なオープンフィールドでクラシックポップ、ロック、ヒップホップなど様々な音楽を再生できるオーディオシステムを設計しています。高温多湿の熱帯気候の中で大型 PA を会場の芝生フィールドに導入することは課題でしたが、L-Acoustics の APAC アプリケーションエンジニアと協力し、L-Acoustics Soundvision モデリングソフトウェアを使用してシンガポールグランプリに最適なデザインを実現しました。これにより、他のステージや VIP エリアへの音漏れを防ぐことができました。



システムは、片側 12 台の L-Acoustics K1 ボックスの上に 6 台の K2 で構成されています。サイドフィルアレイも同じ構成で、ステージ両側のスタンド席を完璧にカバーします。低域は 40 台の L-Acoustics SB28 サブウーハーから提供されます。さらに、左右のウィングには、片側 10 台の L-Acoustics V-DOSC と 12 台の SB18 がディレイを提供しています。全体のシステムは 10 台の LA8 と 16 台の LA12X アンプリファイド・コントローラーで駆動されています。

K シリーズ・システムは毎年コンサートの観客にパワーと明瞭さを提供し、アーティストのマネージメント・チームにはツアー・レベルの信頼性の高いリグでパフォーマンスが行われるという確信を持たせています。

ヘン氏は、「K1 と Soundvision や LA Network Manager のようなソフトウェアの資産によって、このショーの計画、展開、実行をほぼ一瞬のうちに手間なく行うことができます。L-Acoustics の包括的なオーディオソリューションは、このチーム、全てのクライアントとパートナー、そして SGP コンサートの来場者に、毎年期待できる素晴らしいショーを約束します。」と語っています。

L-Acoustics と CSP は、2008 年の初開催から 2022 年の最新開催まで、シンガポールグランプリのテクニカル・ディレクターであった故ビーター・ロー氏を、懐かしんでいます。